

行政監視委員会

委員一覧 (30名)

委員長	渡辺 孝男 (公明)	田名部 匡省 (民主)	浅野 勝人 (自民)
理事	加藤 敏幸 (民主)	ツルネン マルテイ (民主)	岩城 光英 (自民)
理事	主濱 了 (民主)	土田 博和 (民主)	大江 康弘 (自民)
理事	藤原 良信 (民主)	中谷 智司 (民主)	岡田 広 (自民)
理事	前川 清成 (民主)	白 眞勲 (民主)	塚田 一郎 (自民)
理事	南野 知恵子 (自民)	平山 幸司 (民主)	中川 義雄 (自民)
理事	谷合 正明 (公明)	松岡 徹 (民主)	中山 恭子 (自民)
	岩本 司 (民主)	森田 高 (民主)	山内 俊夫 (自民)
	植松 恵美子 (民主)	横峯 良郎 (民主)	山下 芳生 (共産)
	川合 孝典 (民主)	愛知 治郎 (自民)	洲上 貞雄 (社民)

(22.2.22 現在)

(1) 審議概観

第174回国会において、本委員会は、行政組織・公務員制度・公務員倫理の在り方のうち、国家公務員制度改革及び独立行政法人制度改革について調査を行ったほか、政策評価の現状等についても調査を行った。

なお、今国会においては、不適正行政による具体的権利・利益の侵害の救済を求めることを内容とする苦情請願は、付託されなかった。

〔国政調査〕

2月22日、国家公務員制度改革について参考人元人事院総裁中島忠能君及び成蹊大学法学部教授西村美香君から意見を聴いた後、両参考人に対し質疑を行った。

質疑では、幹部公務員の選抜の在り方、能力・実績主義の人事管理の徹底、公務員が定年まで勤務できる環境整備の必要性、政策評価と人事評価との連動、天下り問題への対応の在り方、公務の中立公正性確保の重要性、キャリア・システム

の廃止、現場経験に基づく行政サービスの重視、全体の奉仕者である公務員への労働基本権の保障、官民人材交流の活性化策、政策決定過程における国民との新たな関係の構築などが取り上げられた。

2月25日、宮内庁における業務の実施状況に関する調査のための視察を行った。

3月15日、独立行政法人制度改革について参考人東京大学大学院教育学研究科教授山本清君及び早稲田大学大学院教授川本裕子君から意見を聴いた後、両参考人に対し質疑を行った。

質疑では、独立行政法人の人事管理と公務員の退職管理の在り方、業績評価結果の予算への適格な反映、独立行政法人の民営化と国への再組織化を図る際の留意点、国立美術館等の文化振興を担う独立行政法人の現状と評価、通則法における独立行政法人の定義規定の在り方、役員の公募結果に対する評価と任命要件を改正する必要性、独立行政法人制度の見直しにおける国が負うべき責任の範囲の

明確化、国民の安心・安全にかかわる独立行政法人の業務の取扱いなどが取り上げられた。

4月12日、国家公務員制度改革及び独立行政法人制度改革について仙谷国務大臣、枝野国務大臣、平野内閣官房長官、原口国務大臣、川端文部科学大臣、階総務大臣政務官、江利川人事院総裁及び政府参考人に対し質疑を行った。

質疑では、キャリア・システムに対する大臣の認識と改革の方向性、能力・実績主義を導入する際の問題点、官民給与比較の在り方、長期的視点が必要な研究開発分野と独法制度の適合性、政治主導による意思決定についての大臣の認識、多数の与党議員が政府に参画することの問題点、天下りに対する民主党政権の姿勢、主権在民を徹底する公務員制度改革の必要性、独立行政法人通則法を廃止する理由、中学教員の過労によるうつ病死と教員の労働環境に対する大臣の認識、日本年金機構の時間外労働の実態と給与の改善の必要性などが取り上げられた。

4月26日、政策評価の現状に関する件、行政評価・監視活動実績の概要に関する件及び行政評価等プログラムに関する件について原口総務大臣から説明を、政府参考人から補足説明を聴いた後、原口国務大臣、前原国務大臣、長妻厚生労働大臣、鈴木文部科学副大臣、古川内閣府副大臣、内藤総務副大臣、小川総務大臣政務官及び政府参考人に対し質疑を行った。

質疑では、政策評価法第12条第2項に基づく評価に係る勧告が行われていない理由、地域主権の実現には主権在民の徹

底が不可欠であることの確認、主権在民を徹底する観点から地方自治体の権限を抜本的に見直す必要性、全国学力テストの入札と契約の競争性の確保、道路橋など社会資本の老朽化と今後の維持管理・更新への対応、事業仕分けの法的根拠と独立行政法人通則法によるスキームとの関係、児童扶養手当における公的年金との併給制限の見直しの必要性、教科書のデジタル化・バリアフリー化の速やかな実現、有期労働契約に係る現状と法令遵守の徹底に関する政府の責任、情報通信分野のデジタル化の進ちょく状況と公共交通機関等への普及支援策などが取り上げられた。

5月10日、独立行政法人国立文化財機構における業務の実施状況に関する調査のための視察を行った。

5月19日、独立行政法人国立印刷局における業務の実施状況に関する調査のための視察を行った。

(2) 委員会経過

○平成22年2月22日(月) (第1回)

- 理事の補欠選任を行った。
- 行政監視、行政評価及び行政に対する苦情に関する調査を行うことを決定した。
- 参考人の出席を求めることを決定した。
- 行政組織・公務員制度・公務員倫理の在り方のうち、国家公務員制度改革について次の参考人から意見を聴いた後、両参考人に対し質疑を行った。

[参考人]

元人事院総裁 中島忠能君
成蹊大学法学部教授 西村美香君

[質疑者]

川合孝典君 (民主)、愛知治郎君 (自民)、
谷合正明君 (公明)、山下芳生君 (共産)、
淵上貞雄君 (社民)

○平成22年3月15日(月) (第2回)

- 理事の補欠選任を行った。
- 参考人の出席を求めることを決定した。
- 行政組織・公務員制度・公務員倫理の在り方のうち、独立行政法人制度改革について次の参考人から意見を聴いた後、両参考人に対し質疑を行った。

[参考人]

東京大学大学院教育学研究科教授 山本清君
早稲田大学大学院教授 川本裕子君

[質疑者]

中谷智司君 (民主)、中山恭子君 (自民)、
谷合正明君 (公明)、山下芳生君 (共産)

○平成22年4月12日(月) (第3回)

- 政府参考人の出席を求めることを決定した。
- 行政組織・公務員制度・公務員倫理の在り方のうち、国家公務員制度改革及び独立行政法人制度改革について仙谷国務大臣、枝野国務大臣、平野内閣官房長官、原口国務大臣、川端文部科学大臣、階総務大臣政務官、江利川人事院総裁及び政府参考人に対し質疑を行った。

[質疑者]

加藤敏幸君 (民主)、愛知治郎君 (自民)、
風間昶君 (公明)、山下芳生君 (共産)、
淵上貞雄君 (社民)

○平成22年4月26日(月) (第4回)

- 理事の補欠選任を行った。
- 政府参考人の出席を求めることを決定した。
- 政策評価の現状に関する件、行政評価・監視活動実績の概要に関する件及び行政評価等プログラムに関する件について原口総務大臣から説明を、政府参考人から補足説明を聴いた後、原口国務大臣、前原国務大臣、長妻厚生労働大臣、鈴木文部科学副大臣、古川内閣府副大臣、内藤総務副大臣、小川総務大臣政務官及び政府参考人に対し質疑を行った。

[質疑者]

藤原良信君 (民主)、塚田一郎君 (自民)、
山本香苗君 (公明)、山下芳生君 (共産)、
淵上貞雄君 (社民)